

利 用 上 の 注 意

- 1 この報告書は、国民経済計算に準拠して、内閣府から提示された「県民経済計算標準方式（平成23年基準版）」に基づき推計したものです。
- 2 統計表は平成18年度から平成30年度分を掲載しています。
- 3 推計にあたっては、最新の統計資料を用いるとともに推計方法の見直しを行っており、過年度に推計した数値を遡及改定することとしていますので、常に最新版の数値を利用してください。
- 4 実質市内総生産について、連鎖方式による実質値を推計しています。連鎖方式とは、前年を基準として毎年の伸び率を積み上げていくものです。
- 5 統計表においては、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が一致しない場合があります。また、符号は次のとおりです。

「—」……………該当数値なし

「…」……………不詳

「0」、「0.0」……単位未満

「△」……………マイナスの数値

- 6 統計表における増加率は、次式により算出しています。

$$(X_1 / X_0 - 1) \times (X_0 \text{ の符号}) \times 100$$

X₁：当年度の計数

X₀：前年度の計数

これにより、マイナスからプラスに転じた場合及びマイナス幅が縮小した場合の増加率の符号はプラスで表示されます。

